

富山大学 国際機構「日本語プログラム」上級クラス

授業科目名	聴解C1
担当教員	要門 美規 (YOMON, Miki)
開講学期曜限	前期 (春期)・木曜日 3 時限
対象	〔総合日本語コース〕 日本語日本文化研修留学生、協定校からの交換留学生 〔日本語課外補講〕 全学の外国人留学生、外国人研究者
単位数	単位は出ません。総合日本語コースでは国際機構長名で履修証明書（成績記載）を発行します。
授業のねらい	この授業では、大学で講義を聞く、演習や研究会に参加するなどの大学生活や、日常生活に必要な聴解力を身につけるために、さまざまな種類の聴解練習を行います。
達成目標	・日本の大学で、講義を聞いたり、演習や研究会に参加したりする際に必要な聴解力を身につけ、伸ばす。 ・日常の生活において必要な聴解力を身につけ、伸ばす。
授業計画 (授業の形式、 スケジュール等)	講義などの独話、友達との会話、演習での討論など、大学生活に必要な、さまざまな「聞く」活動を取り上げ、練習をします。主に、テレビやラジオなどのメディアを使って授業を進めます。 ＜主な内容＞ ・ニュースを聞く ・会話を聞く ・講義を聞く ・話し合いを聞く ・ドラマ/テレビ番組を観る、聞く
授業時間外学修 (事前・事後学修)	事前学修：授業予定を確認してください。 事後学修：授業で学んだ語彙や表現を復習してください。
キーワード	聴解 日本語 中上級 大学生活に必要な聴解力 日常生活に必要な聴解力
受講上の注意	
教科書・参考書等	毎回、教師が授業中に提示または配布します。
成績評価の方法	テスト:60%、提出物: 20%、平常点（クイズ、授業への参加度など）:20% （欠席が多い場合は評価対象外とします。） *日本語課外補講は成績評価を行いません。出席回数、試験の点数を記録します。
関連科目	
備考	・日本語能力試験等、試験に向けての聴解練習を希望する人は、一度、担当教員に相談してください。 ・秋期と授業の目的は同じですが、内容は異なります。